

本書に訂正及び追加の記載がありますので、お手持ちの書籍に、以下の内容を反映させて下さい。お手数をおかけして申し訳ありませんが、宜しくお願い申し上げます。

ダイハツ：追加（ 2 391 ページ～）

■対象：下記車種のメーカーオプションのナビ装着車

- ムーヴ（LA100,LA110）：平成22年12月～
- ムーヴ コンテ（L575,L585）：平成25年6月～
- タント（L375,L385）：平成23年12月～
- タント エグゼ（L455,L465）：平成23年12月～
- ミラココア（L675,L685）：平成24年4月～

■システム：ナビの盗難防止機能

■不具合現象：長時間バッテリーをはずした場合、暗証番号を入力しないと作動しない。（盗難防止機能を"ON"にしている場合）

■操作：暗証番号の入力

■対象：下記車種のスマートアシスト装着車

- ムーヴ（LA100,LA110）：平成24年12月～
- ミライース（LA300,LA310）：平成25年8月～

■システム：スマートアシストの舵角センサの初期設定

■不具合現象：スマートアシストが作動しない。

■操作：舵角中点の初期設定は、しばらく走行することで完了する。なお、下記要領で実施することにより効率的に舵角中点の初期学習を完了させることができる。

[A] ローラ設備（4輪が同期して作動するタイプ）を使用して実施する場合

①車速約65km/h以上で、約20秒以上直進走行を行う。

[B] 実際に走行して実施する場合

- ①IG OFF 状態からIG ON（エンジン始動）する。
- ②ステアリングを左右いずれかの方向へ10度以上操作し、中点（直進位置）に戻す。
- ③Dレンジにして、メータ指示で10km/h以上まで加速する。
- ④ブレーキを踏み、一旦停止する。
- ⑤ステアリングをほぼ中点に保った状態で、かつメータ指示で40km/h以上まで加速する。
- ⑥メータ指示で40km/h以上に到達後、その状態を5秒以上継続する。

注意：手順①～⑥の間は、IG OFF にしない。

注意：手順②終了後～⑤開始前まではステアリングを切っても問題ない。

注意：手順④終了後～⑤開始前までは何回"走行⇔停車"を繰り返しても問題ない。

ダイハツ：訂正（392 ページ）

■対象：392 ページ下から6行目の記載を訂正

②運転席ドアガラスを"UP"作動させ、全閉停止後も2秒以上（ミライースのみ6秒以上）"UP"方向にスイッチを保持し続ける。

トヨタ：訂正（9ページ）

■対象：9ページ上から4行目と6行目の記載（ページ番号）を訂正

| | |
|---|---|
| 誤 | ▪ プリウス PHV [ZVW35W：平成23年11月～] 19 135 |
| | ▪ プリウス α (OEMメビウス) [ZVW40W,ZVW41W：平成23年4月～] 20 144 |

| | |
|---|---|
| 正 | ▪ プリウス PHV [ZVW35W：平成23年11月～] 20 144 |
| | ▪ プリウス α (OEMメビウス) [ZVW40W,ZVW41W：平成23年4月～] 19 135 |